

人のチカラと企業のチカラで未来へとつなげる。
佐伯市発の働く人々をご紹介します

未来をつなぐ、人と企業

Vol.
33



株式会社岡部造園

佐伯市鶴望2321-2 ☎24-8272 FAX:24-8272
設立年月:令和元年10月(創立は平成23年6月)
従業員数:2人
<https://www.okabe-zouen.com>



動画はこちら



プロの庭師として、お客さまの満足を追求

一般家庭からお寺や学校、企業、各種施設といった様々な現場で剪定・造園、伐採・移植、庭解体※1、芝管理、太陽光発電設備周辺の整備※2など幅広い業務を手掛ける『岡部造園』。長年培ってきた経験と高い技術、そしてお客さま一人ひとりに寄り添う誠実な仕事ぶりが多くの人に支持されています。

「この道を志したきっかけは、高校3年生の頃に見た庭師が登場するドラマです。修行を積む中でその魅力にさらに引き込まれていきました。何より、お客さまの笑顔、“ありがとう”の言葉がうれしくて。独立したのも、もっと自由にお客さまの満足を追求したいと思ったからです」そう話すのは代表の岡部周平さん。日々、庭や木、草花を見つめながら、その先にいる人の“想い”を形にしています。

若い力をじっくり育てたい

現在、岡部さんは、将来を見据え、次代を育てていくことの大切さも感じていると言います。

「まずは繊細で奥深いこの仕事を多くの人に知ってほしい。例えば木の切り方1つで、育ち方も枝の伸び方も変わります。木や石にも顔があり、自分の技量次第で“場の表情”が決まる。本当に面白いです。将来的には1人で現場をこなせるよう、経験や自信、責任感を備えた人材を育てたいと思っています」。

また、「地球を緑で包みたい」という想いが込められた岡部造園のロゴが示すように、佐伯から植木を1本ずつ増やし、地球温暖化の軽減につなげたいという夢も胸に抱いています。

※1 庭を解体して駐車場にするなどの工事。

※2 太陽光パネルの効率を妨げないよう、草刈りや適切な伐採・剪定を行います。

会社のここが好き

農家の手伝いで機械に慣れていたこともあり、もともと自然や植物に関心がありました。造園業は未経験でしたが、20歳から始めて今年で13年目になります。作業後にお客さまが喜んでくださる姿に大きなやりがいを感じています。社長とも意見を交わしやすい風通しの良い環境で、分からないことは見て聞いて学びながら成長を続けています。

よしだ ゆう
吉田 裕さん

